

都市計画審議会説明資料(抜粋)

(令和7年11月25日開催)

●北九州広域都市計画道路の変更について
(北九州市決定)

下関北九州道路ほか1線【小倉北区】

●下関北九州道路環境影響評価書について

北九州市 都市戦略局 都市交通政策課

0 目次

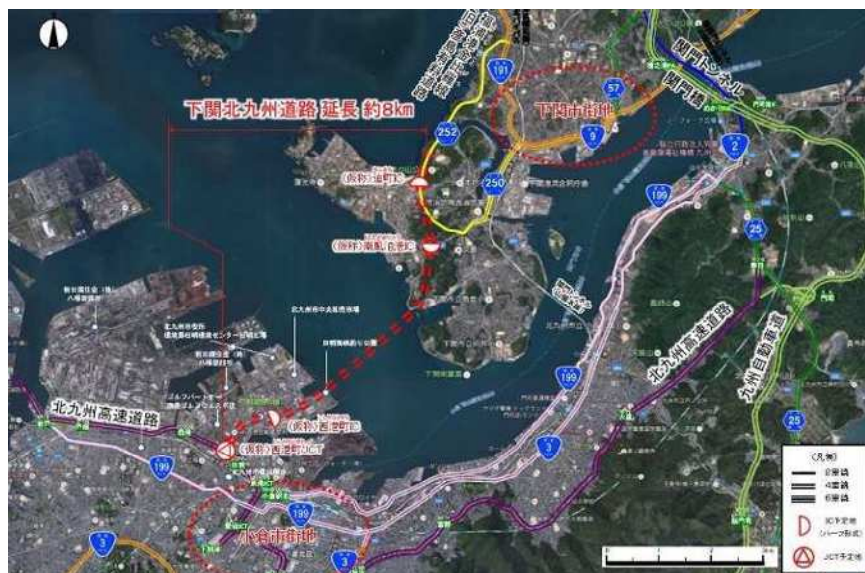
- 1 事業概要
- 2 都市計画案について
- 3 環境影響評価について

1 事業概要

1 事業概要

目的

下関北九州道路は、下関市と北九州市の都心部を結び、循環型ネットワークの形成により、暮らし、産業・物流、観光など地域の一体的発展に寄与するとともに、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈であり、更に、災害時の代替路としての機能・役割を担う道路です。



政策目標

暮らし

両市の中心部を近づけることで、交流人口の増加、生活圏の拡大を図る



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

歴史ある下関に住みたいと思っており、下関市と北九州市の通学時間が短縮されることは、自宅から通える大学の選択肢が増え、進路の幅がとて拡がることに繋がります。

出典：H29.8整備促進大会意見提言

学 生



産業・物流

本州や九州の玄関口である多様な産業・物流の拠点の連絡性を高め、多重性を確保し、円滑で安定した物流を実現



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

下関北九州道路整備による時間短縮により運搬効率の向上が見込まれます。また、北九州まで雇用機会の創出が図られる可能性があります。

出典：下関北九州地域の企業へのヒアリング結果 ※2

製造卸業



政策目標

観光

関門海峡のまわりに点在する観光資源を有機的に繋げ、海峡を跨いだ循環型周遊ルートを形成



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

移動時間の短縮による観光地での滞在時間増加を最も効果として期待していますが、対象エリアの拡大、定時性の確保も期待しています。

出典：旅行者・観光関連団体ヒアリング結果 ※4

観光関連企業



代替路

災害や事故、補修工事等による通行止め時における「関門橋」や「関門トンネル」の代替路（バイパス）としての機能を有する



出典：R2 社会資本整備審議会 道路分科会 第1回 中国・九州地方合同小委員会 資料を基に作成

メタノール等の化学製品は危険物であるため、関門トンネルを使わず、関門橋を利用しています。関門橋が通行止めの際は、他に代替路がないため、解除されるまで待つしかなく、下関ICで1日待機したこともありました。

出典：彦島地区の企業ヒアリング結果 ※6

化学製品関係企業



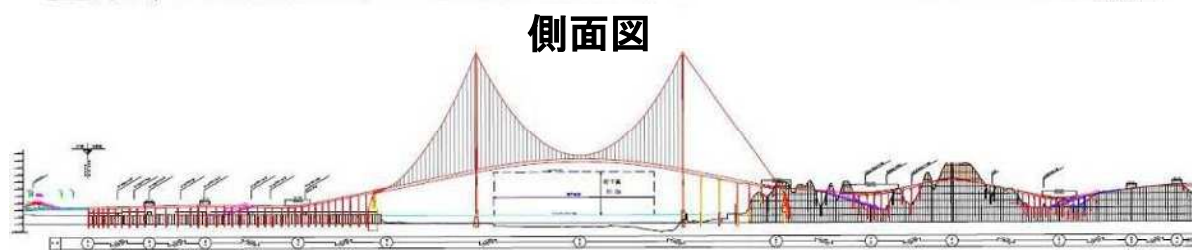
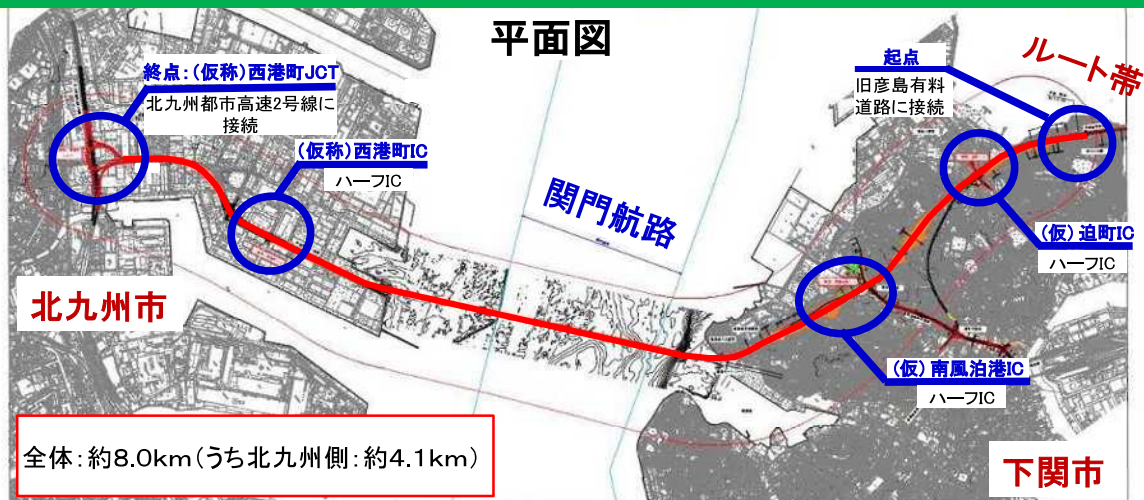
これまでの検討経緯



2 都市計画案について

2 都市計画案について

都市計画案の概要

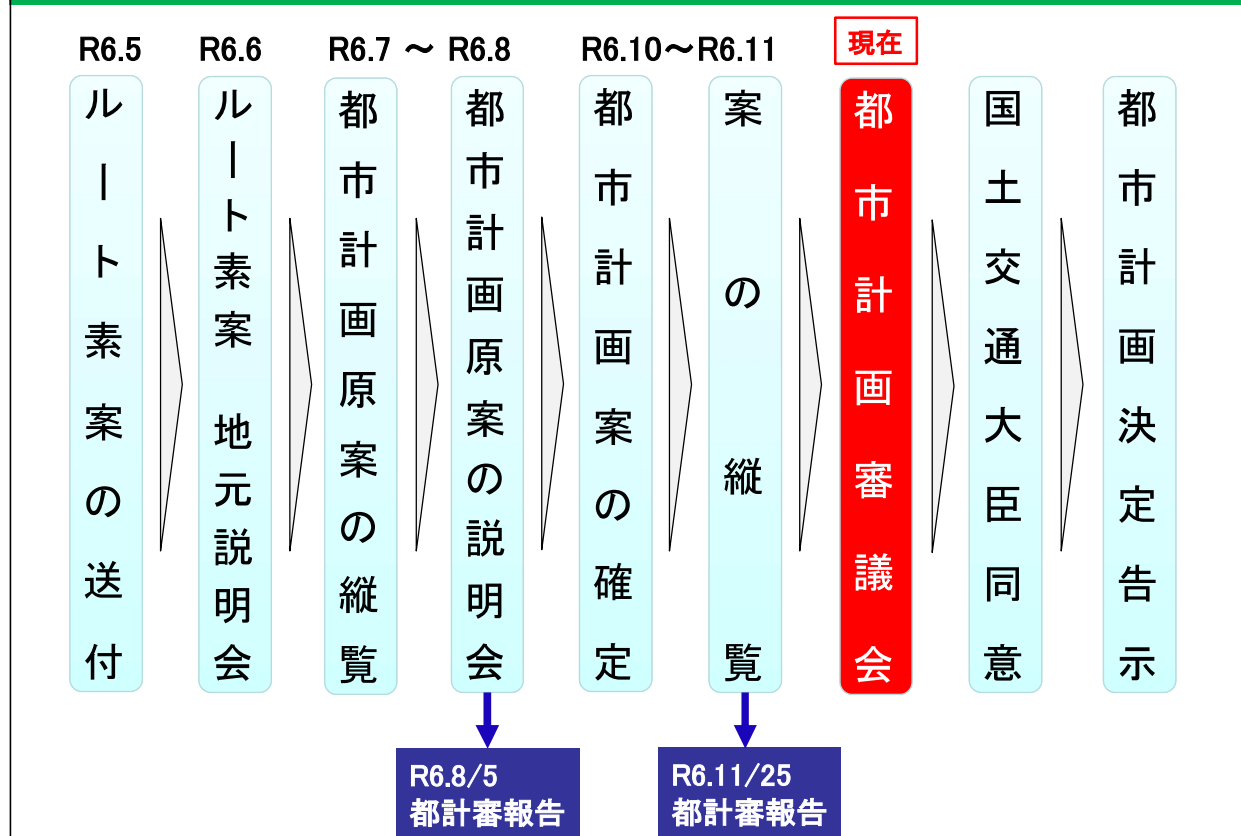


今後、事業者が実施する測量調査や詳細設計、関係者との調整等により 計画細部が変更となる場合があります。

都市計画案【下関北九州道路】



都市計画手続きの経緯



説明会出席者からの意見概要

意見概要	
地元説明会 (R6年6月1日、3日)	工事着手、完成はいつか。
	用地買収が始まるのはいつか。
	代替地を探したいが、市にもバックアップして欲しい。
都市計画原案説明会 (R6年8月2日、5日)	橋梁形式で決定か。
	都市計画線上の箇所は立ち退きが確定か。
	用地買収の時期や代替地についての考えは。
	海釣り公園は廃止されるのか。